

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 275 (通算 605 回)

2014 年 9 月 18 日 (木)

鉄は熱いうちに打て——

グローバル人材育成の最新動向と実践方策

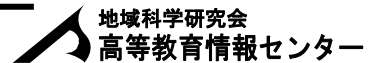
～学内の語学修練／国内・海外インターンシップ／現場と教室の統合～

- ※ グローバル人材育成への大学戦略／英語教育改革の要点／国内・海外インターンシップの工夫
- ※ グローバル競争を担う若者育成への期待／『社会人基礎力』とグローバル人材／経産省の取組み
- ※ [明治大政経学部] グローバル化宣言／キャリアパスを想定した ASEAN・EU プログラム
- ※ [東京海洋大] オールジャパンの社会連携／インターンシップの 4 モデル／同窓会組織

● 講師陣 ●

小野 博 氏 / 福岡大学・昭和大学 客員教授 グローバル人材育成教育学会 会長
 近田 高志 氏 / 経済産業省 経済産業政策局 産業人材政策室 室長補佐
 大六野耕作 氏 / 明治大学 政治経済学部 学部長
 小松 俊明 氏 / (国) 東京海洋大学 特任教授

2014 年 9 月 18 日 (木) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)



日時: 2014 年 9 月 18 日 (木) 9:40~16:40
 会場: 日本教育会館 (東京・神保町)
 千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833
 アクセス: 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」
 A1 出口より徒歩 3 分
<http://www.jec.or.jp/koutuu/>

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、
 FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 口座名 <(株) 地域科学研究会 >
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
 代えさせていただきます。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。
 参加費: A. ご一名 (資料代込) 42,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 43,000 円 (送料、消費税込)
 ※メディア参加とは、開催当日に会場に来られない方の参加形式です。
 ※開催後に当日配布資料及び音声 CD をご送付します。
 ※なお、当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたします。
 ※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 HP: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

☆同人組織としての「高等教育計画経営研究所」を創設、KKJ の URL にてご覧ください。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 275

グローバル人材育成の最新動向と実践方策

2014 年 月 日

(□に✓印を) □当日参加 □メディア参加
 支払方法 □郵便振替 □当日払い □銀行振込
 必要書類 □請求書 □見積書

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
9:40 ~ 11:00	<p>□日本の大学におけるグローバル人材の育成教育 ～その基本は英語教育の改革から～</p> <p style="text-align: right;">福岡大学・昭和大学 小野 博</p> <p>1. 日本を取り巻く国際経済状況の変化と大学の国際化 (1) 日本の国際経済状況の変化 (2) 大学に求められる英語教育の改革とグローバル人材の育成 (3) グローバル人材の育成がこれからの大学の中心課題 (4) どの大学でも始められるグローバル人材の育成を目指して</p> <p>2. 英語教育 (1) 教養英語+αの英語教育 (2) 現代の学生に合った短期集中型英語教育 (3) コミュニケーション能力と異文化対応力の育成</p> <p>3. 国内・海外インターンシップでグローバル人材の資質の育成 (1) 国内インターンシップでできること (2) 海外インターンシップの魅力</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
11:10 ~ 12:30	<p>□我が国産業界のグローバル競争を担う若者の育成への期待 ～『社会人基礎力』を土台としたグローバル人材の育成～</p> <p style="text-align: right;">経済産業省 近田 高志</p> <p>1. 我が国経済・産業界を取り巻く環境の変化と人材育成の課題 (1) 我が国経済・産業界を取り巻く環境の変化 (2) 若者が育つ環境の変化 (3) 若者の育成における課題</p> <p>2. 『社会人基礎力』の育成 (1) 社会人基礎力とは (2) 社会人基礎力が目指すもの (3) グローバル人材に求められる能力と社会人基礎力</p> <p>3. 経済産業省の若者育成に向けた取り組み (1) 高等教育における社会人基礎力育成の浸透 (2) インターンシップの推進 (3) 産学協働によるキャリア教育の推進 (4) グローバル人材の育成</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
13:30 ~ 14:40	<p>□[明治大] 政治経済学部でのグローバル化戦略 ～キャリア・パスを想定した「留学促進」プログラム～</p> <p style="text-align: right;">明治大学 大六野 耕作</p> <p>1. 内向きな学部からグローバルな学部へ！ (1) 6年間で留学者数は3倍増 (2) 卒業生の1割はTOEIC800点 (3) 学部間協定校は1校から20校へ (4) 留学プログラムは4プログラムから28プログラム</p> <p>2. どの分野にあっても、世界的に活躍できるグローバル人材を！ (1) 達成目標としてのキャリアパス～企業人、国際機関、ジャーナリスト、研究 (2) 個別のプログラムを有機的に結び付ける (3) 実践英語力→Top School Seminar→短期留学→長期留学のサイクル (4) UCB Summer Sessions で世界のエリートと戦う</p> <p>3. ASEAN と EU で学生を鍛える！ (1) タイの名門～チュラロンコン大学、タンマサート大学への長期留学とインターンシップ (2) ロッテルダム・ビジネス・スクール、北フィンランド大学とのPBLの実践 (3) 自らの専門分野を持ちながら、海外で学び、そして海外で働く (4) 真のグローバル人材とは何か？</p>
14:40 ~ 15:00	<p>□ [学生2人からの事例報告]</p> <p style="text-align: right;">明治大学 政治経済学部 学生</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>
15:10 ~ 16:20	<p>□ [東京海洋大] 海外インターンシップのアジア展開とその実際 ～オールジャパンの社会連携でグローバル人材を育てる～</p> <p style="text-align: right;">東京海洋大学 小松 俊明</p> <p>1. 海外インターンシップ・アジア展開のポイント (1) パートナー大学の選定と協体制の構築 (2) 地元政府機関への協力要請 (3) 日系ビジネス社会や日本留学経験者との交流 (4) 地域性に配慮したプログラム内容の設計</p> <p>2. 日本の大学に適した海外インターンシップのモデル (1) 課題解決型・シンガポールプログラムの事例 (2) 業務改善型・タイプログラムの事例 (3) テーマ追求型・香港プログラムの事例 (4) 販売体験型・台湾プログラムの事例</p> <p>3. 学生の選抜方法と渡航前・帰国後にも続く教育の機会 (1) プログラムの狙いと学生の選抜方法 (2) 徹底した渡航前教育の実践 (3) 帰国後に提供される新たな教育の機会 (4) プログラム経験者の果たす役割と同窓会組織</p>
16:20 ~ 16:40	<p>□ [学生2人からの事例報告]</p> <p style="text-align: right;">東京海洋大学 学生</p> <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p>